

小林市

～市民の皆さんが気軽に活動できるような環境づくりを目指しています～

市民活動支援センターだより

平成30年11月1日発行



vol.37

支援センターの情報をお届けします。

小林市市民活動支援センター

検索

ごあいさつ

10月は週末ごとに台風が接近し、市内でも停電や土砂崩れ、通行止め、倒木など被害があったようです。皆さんも災害への備えをお忘れなく！

支援センターでは、センターだよりに掲載する団体の皆さんの活動報告や各種案内等の記事を募集しております。掲載を希望される場合は、支援センターまでご連絡ください。

団体紹介

今回は『小林手話サークル木の実会』をご紹介します。

皆様、こんにちは。小林手話サークル「木の実会」です。昭和53年設立以来、約40年の時を経て、現在25名で活動を行なっています。会員のほとんどが、毎週水曜日に手話講習会に参加し、手話技術の研鑽に努めているところです。「木の実会」では、聴覚に障害のある方との交流を企画運営する「文化レク部」、手話検定試験対策やサークル主催の勉強会を展開する「学習部」、そしてそれらのお知らせや機関誌等を作成する「広報部」の3つの部でそれぞれ役割を担当し活動しています。



手話の講習会は毎週水曜日、昼の部（10:00～11:30）夜の部（19:30～21:00）に開催しており、入門・基礎・通訳者コースと昼夜合わせて、6つの教室に分かれて学習を進めています。学習会、交流会など講習会以外のサークル活動は、新たに日程を調整しなくてはならず大変ではありますが、学習した手話を活かせる場としてサークル活動はなくてはならないものだと思います。今年4月に小林市でも「手話言語条例」がスタートしました。手話は言語である、と認められた瞬間でもあり、今後、更に手話の普及・啓発に努め、一人でも多くの方に手話の必要性を理解していただけるよう、これからも活動を続けて行きたいと思っています。

追記：手話講習会のお問い合わせは小林市福祉課（電話23-0111）まで。毎年4月に開講式を行なっております。



【連絡先】 岡原 直美
TEL : 25-0132

■支援センターの利用時間です。

開館時間 午前9時から午後6時まで

（会議室利用がある場合は、午後9時まで。但し、前日までに会議室の予約が必要です。）

休館日 月曜日 国民の祝日 年末年始（12月29日～1月3日）

裏面に続く

活動報告 「吉都線に観光列車を呼ぼう!小林実行委員会」

極上列車の旅「特急はやとの風」運行!

10月12日17:30、小林駅から「観光列車はやとの風」が発車しました。車内ではMRTアナウンサーの田代剛さんとこばやしPR大使の大野勇太さんのトーク&ライブで盛り上がり、駅弁は小林の特産品をふんだんに使った、やません特製の駅弁をお楽しみいただきました。都城で折り返し



20:00には小林駅に帰着、わずか2時間半の旅でしたが、乗車いただいた方々に満足していただけた列車となりました。減便等悲しいお知らせが多かった吉都線ですが、子育て列車や観光列車等、ふるさとの路線を守っていけるよう様々な企画を行っていきます。



「にっこばまちづくり協議会」を訪問しました。

10月3日、「細野まちづくり協議会」「チームみまつ協働体」の皆さんと「にっこばまちづくり協議会」の事務局を訪問しました。事務局は西小林地区公民館内にあります。公民館は事務局のほか、加工場も併設され、女性部会の調理や農産物加工品作り、にっこばふれあい食堂のカレー作り、友愛クラブのジャム作り等に利用されるそうです。また、毎月1回午後2時から4時まで、西小林小学校の空き教室を利用して「茶飲ん場」を開催されています。放課後子どもたちが部屋に集まり、昔ながらのおはじきや、折り紙などで高齢者の皆さんと交流を深めています。子どもたちと顔見知りになるので、地域の見守り活動にもつながっています。事務局の中里みきさんは、「町で会ったときに、いつも笑顔であいさつを交わせる関係ができて嬉しいです。」と話していました。



にっこばのゆるキャラ!
他にもたくさん
いるそうです。



「にっこば」「細野」「みまつ」の事務局の皆さんと事務局長の中村さん。

■編集発行／小林市市民活動支援センター

〒886-0003 宮崎県小林市堤108-1 八幡原市民総合センター内

Tel 0984-27-3177 Fax 0984-27-3187

HP <http://k-shien.gr.jp/>

小林市市民活動支援センターFacebookページ

